

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)京都府綴喜郡井手町物流施設計画新築工事	階数	地上2F
建設地	京都府綴喜郡井手町	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火地域 指定なし	平均居住人員	101 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年2月 予定	評価の実施日	2024年10月15日
敷地面積	13,353 m ²	作成者	大黒 幹也
建築面積	9,265 m ²	確認日	2024年10月29日
延床面積	18,024 m ²	確認者	河添 栄作

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.5 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★	標準計算 このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂ 排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.7	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 3.1
LR 環境負荷低減性		
LR1 エネルギー LR1のスコア= 0.0	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.7	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合 主要給排水配管は耐用年数が長い材料を使用している。		その他 特になし
Q1 室内環境 評価対象外	Q2 サービス性能 階高:5.9m。 [壁長さ比率] <0.1 床荷重: 15000N/m ² 。	Q3 室外環境(敷地内) 植栽により、良好な景観を形成している。
LR1 エネルギー 評価対象外	LR2 資源・マテリアル 節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。 LGS使用している。鉄骨造の柱梁接合部および、小梁の端部剛接合部分を全てボルト接合とした。 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	LR3 敷地外環境 燃焼機器を使用していない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される